

eco+ポート

環境学習推進センター情報誌第13号

CONTENTS

- P1 平成22年度出前環境塾レポート
ビオトープへようこそ！
セミナーパークで野鳥観察 Vol.3
- P2 こどもエコクラブ紹介、ミニ情報
環境学習推進センターからのお知らせ
エコっこスクール2010のご案内



平成22年度 出前環境塾レポート

有帆小学校(10月28日、山陽小野田市)及び**大道小学校**(11月19日、防府市)で**出前環境塾**を行いました。この塾は、小学生及び保護者等を対象として開催するもので、家庭や地域において環境問題について理解を深め、考え、行動できるようにすることを目的としたものです。



有帆小学校

共に5年生の学年活動として行い、有帆小学校では80人(生徒43人、保護者等37人)、大道小学校は71人(生徒41人、保護者等30人)の参加がありました。

両校の希望に添い、「地球温暖化」をテーマに、講師として山口合同ガス及び県環境政策課の方にお願いをしました。

合同ガスの講師からは、地球温暖化の現状や、家庭や地域でできる対策、また、地球に優しい天然ガスや燃料電池について実験をまじえて話がありました。環境政策課の講師には地球温暖化対策としての低公害車普及のシンボルである水素自動車について、実際に乗ってきてもらい、説明してもらいました。

保護者からは「エネルギーのムダ使いについて、家族で考え話す」「できることから毎日の生活の中でムダをなくす」等の、当環境塾のねらいである家庭や地域で意識し、行動することについての声を聞くことができました。

特に印象に残っていることとして、「日常生活の中で、エコ探しを楽しみながら気をつけていく」というのがありました。「楽しみながら」ということが、続けていける秘訣だと強く感じました。(森)



大道小学校



燃料電池車の
模型で体験。



水素自動車も
見たよ！



ビオトープへようこそ！



セミナーパークで野鳥観察！

Vol. 3



10月27日に周防大島町立安下庄小学校の皆さん(4年生、20人)がビオトープを見学しに来訪しました。

生態系ピラミッドについて学んだあと、ふれあいゾーンにあるビオトープとその周辺の森でみんなで生きものを採集し、観察しました。ビオトープでは、小さなゲンゴロウやタイコウチ、ヤゴ、ツチガエルなどを観察。森ではクモみたいな虫「ザトウムシ」を発見し、“かまじいのモデル”になった虫にみんな感動していました。



いよいよ冬到来。猛暑だったことがうそのようです。紅葉も進み、葉っぱが落ちて裸になった木を見上げると、今まで隠れていた鳥さんの家(巣)が空き家ですけど丸見えです。枝分かれした部分に枝を組み合わせて作られている巣はかつてハトがいたもの。ビニールひもとちっちゃい枝をうまく絡ませて作ってある直径8センチくらいの小さな丸いカタマリはメジロの巣だそうです。葉っぱがある間、すぐそこで子育てされていましたなんて！来年はこっそりのぞいちやおう。(邪魔しないように)メジロは、その名のとおり目の回りがぐるっと白い、頭と背中が黄緑色の小さな鳥です。繁殖が終わると群れを作つて行動するそうです。チーチーと細く高い声で鳴きながら、飛び回ります。



メジロの巣

ジョウビタキおまけ

子どもエコクラブをご紹介！



柳井市立日積小学校 第4学年 天使のグリーンエコクラブ

会の紹介

日積小では4年生以上でエコクラブに取り組み、4年生では子どもたち10名にちなんで「天(テン=10)使のグリーンエコクラブ」と名付けました。エコキャップの収集、エコ工作などに取り組んでいます。

どんな活動をしていますか？

ボランティア研修会での取り組み

リユース活動「牛乳パックが大変身！挑戦！小物づくり」に取り組みました。多くのギャラリーのもと、2時間以上にわたって作業に集中、見事に小物を完成させました。



リユース活動
エコ工作風景



エコキャップ贈呈式

エコキャップ活動について

地域の社会福祉協議会の皆様からエコキャップ収集のご協力をいただきました。現在10袋達成です。目標20袋まであと一息です。

今後について



4年生のエコクラブで学んだことを上学年でも更に深め大人になっても活かせるようにしたいと思います。

三二
情報

環境省花粉観測システム



今年(2010年)の夏は、日照時間も長く、記録的な猛暑となったため、スギ花粉の雄花の生産量が多くなっていると考えられ、今年は花粉の飛散量が少ない裏年だったこともあり、2011年は

統計的に見ても、多く飛散する可能性があるそうです。なんと、今年より5~6倍の飛散量となるところも！なので、花粉症持ちの方はもちろん、花粉症とは無関係と思っていた方も油断大敵(^^;) 2011年花粉症デビューなんてことも！？早めに対策とっておいたほうがよさそうです。そんなあなたのため、環境省が花粉の飛散状況をリアルタイムで観測し、ホームページ上で花粉情報を提供しています。その名も「花粉観測システム(はなこさん)」。全国各地の都市部や山間部に花粉自動計測器を配置。県内には、宇部市、山口市、光市に測定局があり、収集した花粉飛散データと気象データとを組み合わせて花粉飛散量、飛散方向などが表示されます。表示期間はスギ・ヒノキ花粉の飛散時期にあわせて2月から5月まで。携帯電話用のサイトもあります。出張やお出かけのときにも便利ですね。不安な方は要チェックです。

参考：ウェザーニューズ、2011年の花粉飛散傾向発表

<http://weathernews.com/jp/c/press/2010/101005.html>

環境省花粉観測システム(はなこさん)

HP <http://kafun.taiki.go.jp/>

携帯電話用サイト

HP <http://kafun.taiki.go.jp/mobile/>

環境学習推進センターからのお知らせ

環境学習教材の貸出、ご相談に応じます！

地域や学校、会社等での環境学習などに活用していただくために、環境に関する図書やビデオ等の教材を無料で貸し出しています。個人でもOK。現在、図書384冊、ビデオ・DVD等213本、紙芝居7話、環境啓発パネル12種類。その他、環境学習会で使える教材(プログラム)もありますのでご相談ください。

エコかるた
もあるよ！



いきいき環境塾スタンプラリー実施中！～平成23年3月まで

山口県立きらら浜自然観察公園、秋吉台エコ・ミュージアム、つのしま自然館及び環境学習推進センターで開催されるスタンプラリー対象講座を受けた方にスタンプカードを差し上げます。4つのスタンプが揃ったら、“いきいき環境塾修了生”的修了証と記念品を差し上げます！詳しくは各施設にお問い合わせください。



平成22年度 環境学習講演会「環境とエネルギー問題」

日本エネルギー経済研究所 研究主幹 高木 雄次氏



日時 平成23年1月30日(日) 13:30~15:00 開場 13:00

場所 山口県セミナーパーク 研修室102

定員 90人 (先着順で定員になり次第、締切とさせていただきます。)

平成22年度 環境活動団体交流会

日時 平成23年3月13日(日)

時間 10:30~16:00

場所 山口県セミナーパーク 研修室

午前中は講演会を行います。

お問い合わせ&申込：環境学習推進センター TEL 083-987-1110 FAX 083-987-1720

<編集後記> 12月を迎えました。「龍馬伝」から始まった平成22年も残りわずかです。幕末の人物で印象強いのは、龍馬と晉作。多くの作品によって紹介されているその生き方に惹かれます。単純に比喩できるものではありませんが、環境に関する、多くの情報を国、学者、報道などにより、正しく、素早く、簡潔に伝える努力が今以上に必要と思われます。一人ひとりが判断し、行動できるように。(も) 猛暑は妄想だったのか？モコモコ靴下が必要品です。サンタさん太陽ください。(あ)

発行元 (財)山口県ひとづくり財団 県民学習部 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062(山口県セミナーパーク内)

TEL 083-987-1110 FAX 083-987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/>

